



平成 24 年 4 月 27 日

各 位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 代表取締役兼副社長執行役員
安達俊雄
(コード番号 6753)
問合せ先 常務執行役員 経理本部長
大西徹夫
TEL (06)6621-1221

事業構造改革費用（特別損失）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期の連結決算において、事業構造改革費用を特別損失に計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業構造改革費用の内容

当社は、液晶市場の環境変化に対応すべく、液晶事業の構造改革を推し進め、収益力向上に向け取り組んでおります。

液晶生産体制の最適化に向け、モバイル液晶の強化を図るべく、テレビ用大型液晶を生産していた亀山 2 工場をモバイル機器用中小型液晶ラインに転換し、世界で初めて酸化物半導体（IGZO）を採用した高性能な液晶パネルの生産を本格的に開始いたしました。

大型液晶分野では、先般公表しました鴻海精密工業グループとの業務提携や堺工場における液晶カラーフィルター事業の統合を行い、新しい戦略的垂直統合のフレームワークへの進化により、稼働率向上とコスト力強化による収益性改善を図ることとしました。

これらの事業構造の改革に要した費用は 117,110 百万円であり、内容は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

内 容	金額
IGZOを採用した液晶パネル生産転換のための体制整備に伴い発生した休止固定資産の維持管理に要した費用	37,717
大型液晶の戦略的垂直統合構築推進に向けた在庫評価減等の経営体質改善に要した費用	68,125
海外子会社等における構造改革に要した費用	11,268
合 計	117,110

2. 業績への影響

上記に伴う業績への影響につきましては、本日公表の「平成 24 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の平成 24 年 3 月期通期連結業績に織り込み済みです。

以 上